

③南湖地区

ア 地域別配置状況

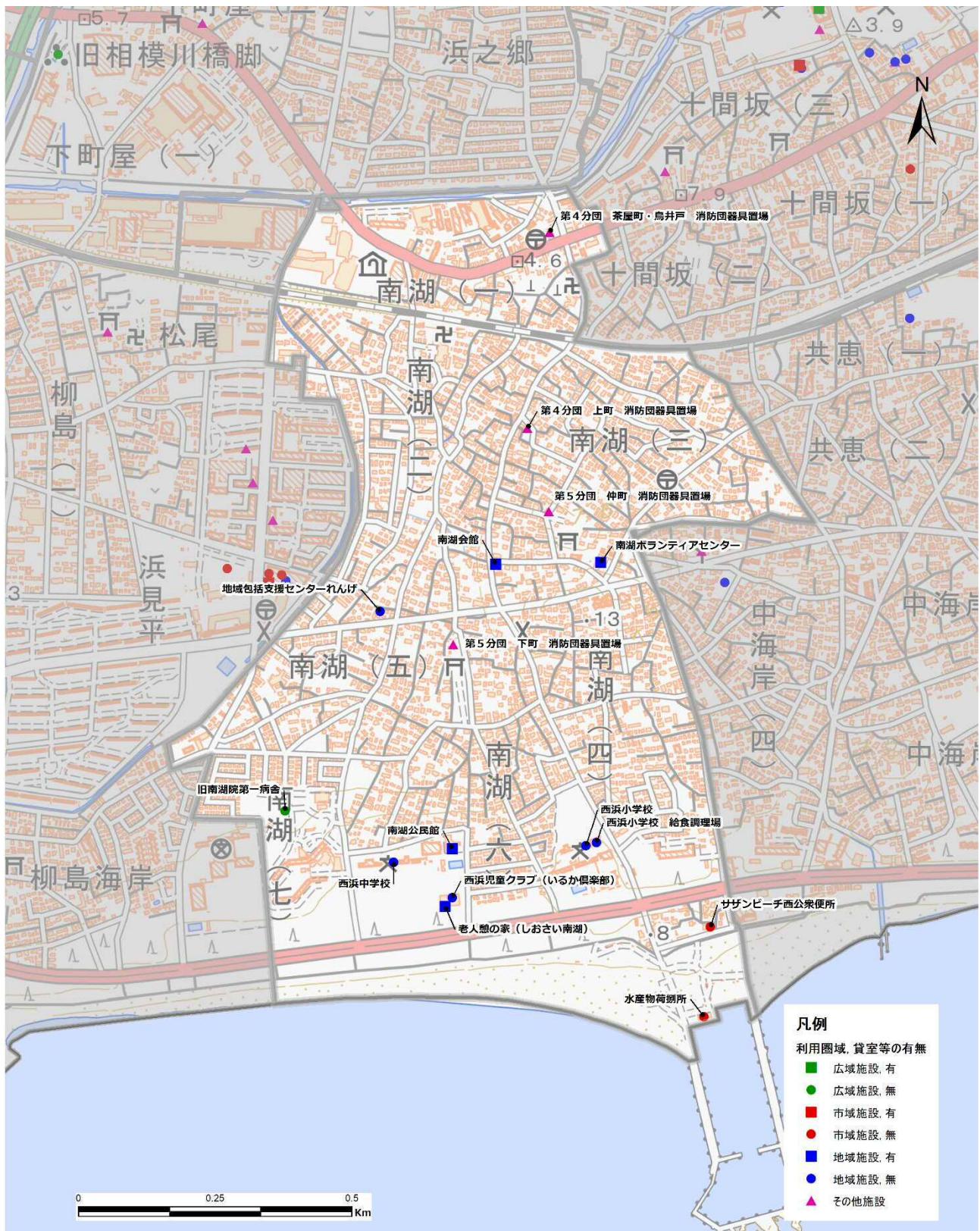


図 6-89 南湖地区の地域別配置状況

イ 施設基本情報

表 6-90 南湖地区の施設基本情報

施設名称	施設大分類	利用 圏域	延床 面積	建築 年度	貸室構成			
					利用率	和室	会議室	多目的室
第4分団 上町 消防団器具置場	行政系施設	その他施設	不明	不明				
第4分団 茶屋町・鳥井戸 消防団器具置場	行政系施設	その他施設	不明	不明				
第5分団 仲町 消防団器具置場	行政系施設	その他施設	59	H9				
第5分団 下町 消防団器具置場	行政系施設	その他施設	50	S62				
ザザンビーチ西公衆便所	環境衛生施設	市域施設	67	H27				
西浜児童クラブ（いるか俱楽部）	福祉施設	地域施設	113	H22				
老人憩の家（しおさい南湖）	福祉施設	地域施設	470	H21	70.9%		3	
南湖ボランティアセンター	福祉施設	地域施設	81	不明				
地域包括支援センターれんげ	福祉施設	地域施設	78	不明				
西浜小学校	学校教育系施設	地域施設	6,997	S41				
西浜中学校	学校教育系施設	地域施設	5,509	S41				
西浜小学校給食調理場	学校教育系施設	地域施設	553	S57				
南湖会館	市民文化系施設	地域施設	426	H13	48.5%	2	1	
南湖公民館	社会教育系施設	地域施設	796	S59	68.7%	1	1	2
旧南湖院第一病舎	社会教育系施設	広域施設	231	M32				
水産物荷捌所	その他	市域施設	302	H2				

※利用率については、新型コロナウイルスの影響で令和2年度は利用状況が他年度と大きく異なることから平成29～令和元年度データの平均値を採用しています。

※上記「貸室構成」の諸室については、施設の再配置検討の参考とするため、ホール、体育館、調理室及び図工室等の特殊な設備等のある諸室を除く貸室を対象としています。

ウ 現状と課題

視点	現状と課題
ストック	<ul style="list-style-type: none"> 南湖地区は本市で1番人口の少ない（令和2年度実績）地区です。 令和2年度～令和37年度までの人口推計によると、令和2年度以降は減少傾向であり、令和37年度までに11.4%の人口減少が見込まれています。 年少人口の減少率が最も高く、令和37年までに年少人口は24.4%の減少が予測されています。 「ちがさき都市マスタープラン」上では南西部地域に区分されており、JR東海道本線茅ヶ崎駅の南側から茅ヶ崎海岸まで延びる地区で、本市が管理・運営する施設の3.3%（15,731 m²）、11施設が立地しています。この地区内には鉄道駅などの人が多く集まる拠点がなく、公共施設は住宅地に点在しており、その多くが地域住民の利用を前提とした地域施設です。 本地区の建物で築30年以上経過している施設は90.4%（14,214 m²）で、市域全体（61.8%）と比較すると、老朽化の進んだ施設が多く配置されています。
サービス	<ul style="list-style-type: none"> 貸室機能を持った施設は3施設あります。各施設の平均貸室利用率は48.5%～70.9%を推移しています。 地域住民の利用を前提とした地域施設は9施設であり、地区内に配置された公共施設の95.5%（15,023 m²）となっています。

工 今後の方針

視点	現状と課題
ストック	<ul style="list-style-type: none">・南湖地区は、他の地区よりも人口が減少することが想定されている地域であり、また、地域住民の利用を前提とした地域施設の住民一人あたりの延床面積が他の地区よりも大きい状況を踏まえ、今後の地区内の人口動向や公共施設の利用状況などを勘案し、施設の再配置を検討します。・特に、隣接する湘南地区内の浜見平地区は南西部地域の拠点として、行政・防災機能や子育て・保育等の福祉施設、社会教育施設などが集中して整備されていることから、共有可能な施設については、施設の統廃合・複合化・集約化などの検討を進めます。
サービス	<ul style="list-style-type: none">・本市の中心市街地と南西部地域の中心地である浜見平地区に隣接する地区として、多様な世代に配慮した機能を集約し、引き続き、地域住民へのサービス維持・向上を目指します。